

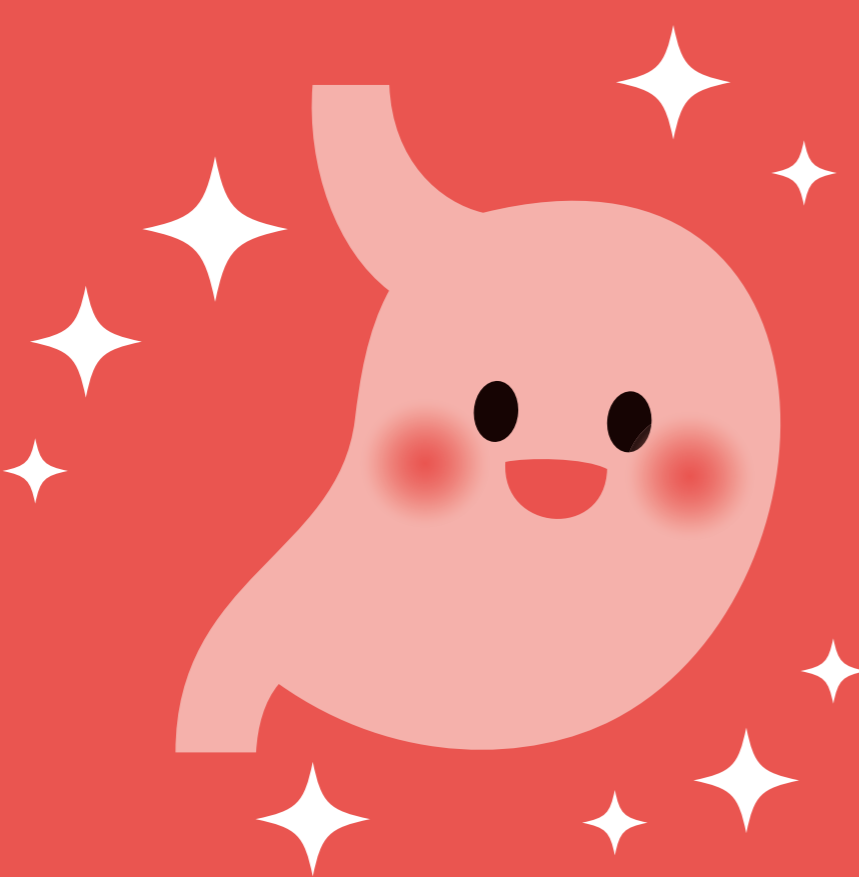
JIN

02

山形済生病院
院外広報誌「じん」

愛と思いやりの医療を提供します

特集／腹腔鏡手術のお話



CONTENTS

- 01 済生会について
- 02 健康百話「さいせい」健康コラム #2
- 03 感染制御実践看護師の活動紹介
- 04 なでしこプランについて



左／藤本 博人 先生 右／川口 清 先生

JIN

山形済生病院 院外広報誌「じん」

発行



社会福祉法人 済生会
山形済生病院

TEL 023(682)1111 / FAX 023(682)0123

http://www.ameria.org/

当院の理念

MISSION

「仁」... 愛と思いやりの医療を提供します

VALUE

安全で質の高い医療
 誠実で信頼される医療
 連携に基づくチーム医療
 地域包括ケアシステムの構築

VISION

急性期から在宅まで地域で安心して暮らせる医療に貢献します
 患者さんより信頼の得られる病院を目指します

受付時間・休診日

月～金	午前 8:45～11:00 午後 1:30～3:00	尚、午前8:00及び午後1:00より I番窓口にて受付整理券を お渡し致します。	休診日	土曜日・日曜日・祝日・年末年始・ 創立記念日(10月15日)
-----	-------------------------------	--	-----	-----------------------------------

※診療科によって、午前のみ・午後のみ診療を行っている場合や終日休みの場合があります。詳細はホームページから「外来診療体制一覧」をご覧ください。

紹介状をお持ちください

当院の診察を希望される方はかかりつけ医からの紹介状をご持参ください。
 紹介状をお持ちいただくことで診療費や待ち時間の軽減につながり、スムーズな診療が可能となります。また、医療機関を通して診療予約を取る事ができますので、まずはかかりつけ医にご相談ください。

当院では、他の医療機関からの紹介状を持たず、直接来院された患者さんにおかれましては初診に関わる(初診時特別料金)5,000円(税込)を頂戴しております。

お薬手帳をご活用ください

患者さんが「どんなお薬をどこの医療機関から処方されているか」は、診察する上でとても大切なことです。

他の医療機関に通院されている方は、診察の際にお薬手帳やお薬の説明書をご準備ください。

JIN

山形済生病院院外広報誌「じん」 vol.2(2021.12月発行)
 発行責任者: 院長 石井 政次
 編集制作: 広報委員会(広報誌編集部)

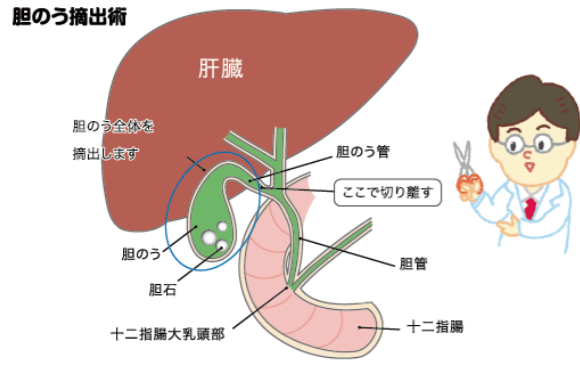


山形済生病院
ホームページはこちら



イメージキャラクター
「なでりん」

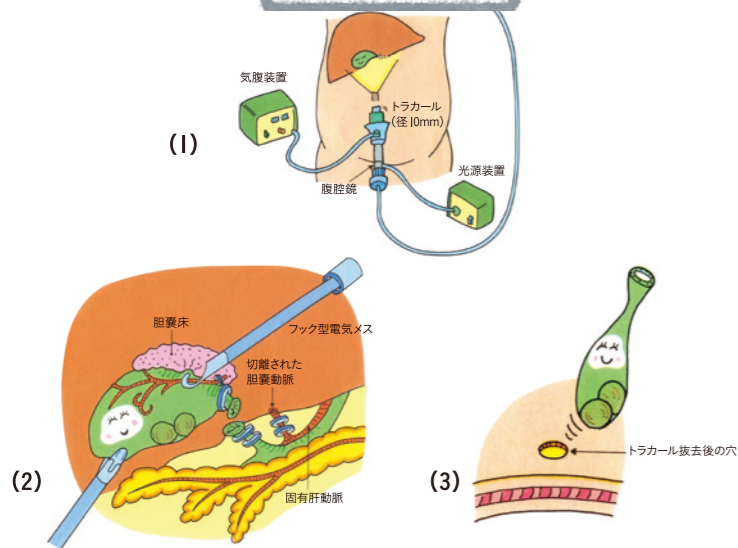
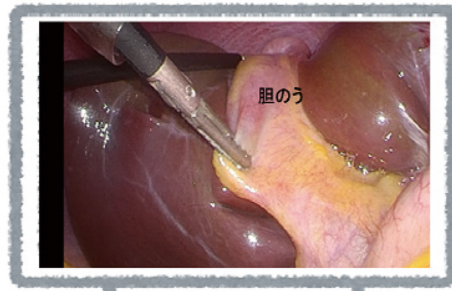
腹腔鏡手術は開腹手術にくらべ、傷が小さく、 身体への負担が少ない手術です。



消化器病学会ガイドライン「胆石症」から引用

腹腔鏡手術って？
 お腹の手術というとみなさんはお腹をメスで切り開く手術をまず想像するのではないのでしょうか。それを開腹手術といいます。腹腔鏡手術は開腹手術にくらべ、傷が小さく、身体への負担が少ない

く、機能が温存され、整容性にもすぐれている治療として開発され発展してきた手術です。
 まずは具体的な例を一番多く施行されている胆のう摘出術に関して説明します。
 胆のう摘出はほとんどが胆のう結石症に対して行われ、図の胆石の入った胆のうという袋状の臓器を取り出す手術です。
 その昔（といっても約30年前くらいですが）はおへそより上のお腹の真ん中や右の肋骨の下を比較的大きく切開して、胆のうを摘出して行っていました。
 腹腔鏡手術は絵のように(1)おへそを切開して直径5-12mmの筒（トラカールという）を入れ、そこから二酸化炭素を吸入してお腹の中に空間をつくり、腹腔鏡という棒状のカメラをさしこんで、お腹のなかの状況をテレビモニ



(イラストは「まんがで見る手術と処置」照林社 より引用)

健康百話

「あーせー」健康コラム

#2

腹腔鏡手術 についてのお話



山形済生病院
 外科診療副部長
 川口 清 先生

ターに映し出します。現在のモニターは大型の4Kのハイビジョンで、場合によっては3D画面であり、非常にくつきりとした画像が映し出されます。
 (2) それから他の部位に数か所直径5mmのトラカールを挿入して、細長い道具を使いながら胆のう管という部分で切って、くっついてある肝臓からはがして
 (3) おへそから胆のうを取り出すという手術です。

済生会について 済生会のなりたちから今へ

40都道府県
 全職員 約64,000人

生活困窮者を救(すく)う

医療で地域の生(いのち)を守る

会を挙げ、医療・福祉の切れ目ないサービス

医療と福祉、会を挙げて
 切れ目のないサービスを提供

明治天皇のお言葉により 済生会が創立

明治44年、明治天皇は「生活苦で医療を受けることができずに困っている人たちに施業救療（無償で治療すること）によって救おう」というお言葉とともに、お手元金150万円を下賜されました。これを拝受した桂総理は、この恩賜金に全国各界有志からの寄付を加えた財源をもつて財団法人を組織し、さまざまな救療事業を実施していくことを決定しました。こうして同年5月30日に伏見宮貞愛親王を総裁

とし、桂総理が会長となつて『財団法人済生会』が創立されました。
 創設以来、社会経済情勢の変化に伴いながらも創設の精神を引き継ぎ、保健・医療・福祉の増進に必要な諸事業を行ってきました。
 急性期から慢性期までの幅広い医療に対応することに加え、生活保護受給者をはじめ経済的に困っている人の医療費を減額したり無料にしたりする「無料低額診療」を実施するなど、生活困窮者支援の推進を行っています。
 さらに、済生丸が離島を回って診療を行う瀬戸内海巡回診療など、離島やへき地での医療にも力を注いでいます。

紋章の由来

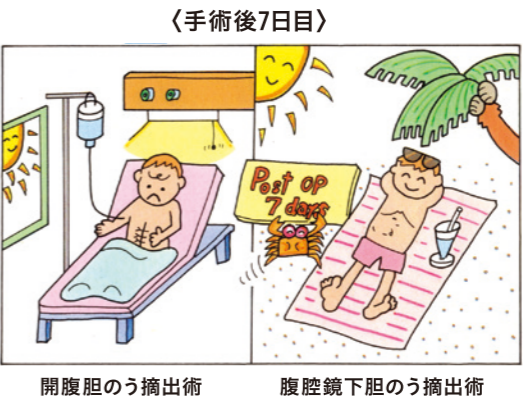
済生会初代総裁 伏見宮貞愛親王殿下は、済生会事業の精神を、野に咲くなでしこの花に託して歌にお詠みになりました。その歌は、細民街に暮らす窮民への温情と読され、それにちなんで、いつの世もその思いを忘れないようにと「なでしこの花に露」をあしらったものが済生会の紋章となっています。



露にふす 末野の小草 いかにごと
 あさ夕かかる わがこころかな

「野の果てで、露に打たれてしおれるなでしこのように、生活に困窮し、社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかかってしかたがない」

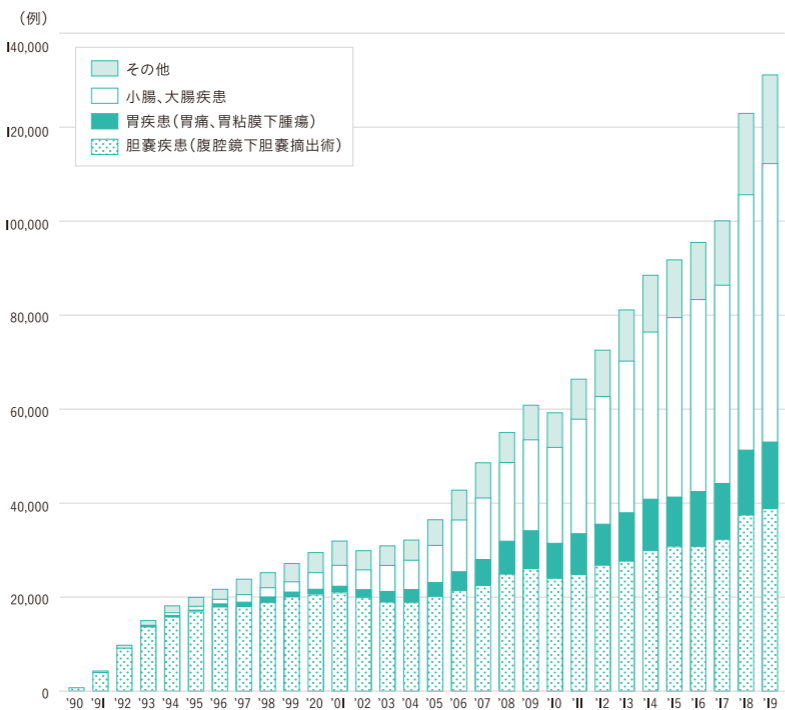
当院には技術認定医が2人おり、 質の高い腹腔鏡手術を提供しております。



「まんがで見る手術と処置」照林社 より引用

絵は開腹手術と腹腔鏡手術の1週間後の比較（少し大きな絵ですが）で腹腔鏡手術は多くの場合非常に回復が早いのです。当院では術後2〜3日で退院ですが、日帰り手術や翌日退院をしている病院もあります。

腹腔鏡手術とはこのようにお腹に細いトラカール（3mm-12mm）を数か所（1-5個）挿入し、腹腔鏡で内臓を観察しながら、長細い鉗子やはさみや凝固切開装置などといった道具を使って行う手術です。最近では胃や大腸などの消化管手術や鼠径ヘルニア（脱腸）の手術も多くされるようになってま



腹部外科領域の疾患別症例の推移
(日本内視鏡外科学会の資料より引用)

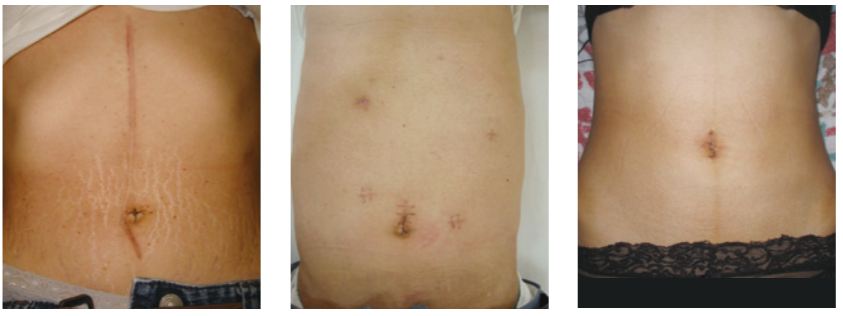
ん。安全性が第一ですし、悪性の病気の場合は根治性が担保されないといけないのです。安全性に関しては現在腹腔鏡手術の健全な発展を目指している学会では外科医の手術や臨床経験を審査し、安全に上手に行っている医者を認定するという技術認定制度が設けられています。合格率が3割以下の非常に厳しい審査ですが、

た。

傷あとは写真のようになります。

腹腔鏡手術の長所は（開腹手術にくらべ）

- 画質のよいモニターに内臓の様子が映し出されるので、詳しく観察でき、肉眼より精密な手術ができます。さらに、お腹をふくらませている圧により静脈性の出血が抑えられて、出血量が少なくなり



開腹の胃の手術 腹腔鏡の胃の手術 傷が1か所の胆のうの手術

(いずれも患者さんの承諾を得て掲載しています)

- 傷が小さく分散されるので痛みが少なく、身体に対する負担が少ないので、手術後の回復が早く、早期の社会復帰が可能となります。
- 傷が小さいので美容上も開腹手術に比べてすぐれています。
- 傷が小さく、手術部位以外の内臓にふれる機会も少ないので、手術後に起こる癒着も少ないといわれています（術後の癒着性の腸閉塞の可能性が少なくなります）

逆に留意点として

- 技術的には難しい場合がある
- 手術既往や強い炎症があるとき、内臓脂肪が極端に多い場合は逆に危険な場合があり、開腹手術に移行することがある。
- 時間がかかることもある。
- 触覚がない、視野以外の内臓の様子かわからないことがある。

腹腔鏡手術の動向

この腹腔鏡手術は日本では

腹腔鏡下結腸切除、直腸切除、腹腔鏡下胆嚢摘出、腹腔鏡下総胆管切石、腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術、腹腔鏡下虫垂切除術、腹腔鏡下痔尾部切除、腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア修復、腹腔鏡下直腸脱修復術、腹腔鏡下尿管管遺残切除、など

これらは全ての患者さんがあてはまるわけではなく、悪性の病気はその進行度によっても適応が変わりますし、良性の疾患でもその状態により適応でない場合もあります。最近では鼠径ヘルニアに対しても、ガイドラインに従って勧められており、従来の手術に比べ回復が早く、手術件数も増えていきます。

腹腔鏡手術のこれから

医療は日進月歩進化しています。現在は腹腔鏡手術においてロボット手術が行われるようになってきています。これは手術する医師は患者さんの傍らではなく離れた操作ボックスでモニターをみながら手術をするものです。まだ課題はありますが、人間のする

1990年に初めて胆嚢摘出術が成功し、1992年に健康保険適応となった手術です。その後患者さんにやさしい手術ということで、道具や装置の進化、知識や臨床研究の蓄積があり、いろいろな腹部外科の手術で保険適応となり行われるようになりました。

グラフは日本の2019年までの腹腔鏡手術の件数ですが、右肩上がりに増えてきています。

胆のう摘出は腹腔鏡手術の中ではあまり難しくなく、合併症も少ないです。しかし、大腸（癌）の手術や胃（癌）の手術となるとさらに高度な手技と知識が必要になってきます。それでも、腹腔鏡手術が毎年右肩上がりに増えているのは、腹腔鏡手術で施行できれば開腹手術に比べ患者さんが恩恵を得られると考えられているからです。そのために腹腔鏡手術に携わる外科医は日々精進を重ねております。

技術認定医について

しかし、なんでも腹腔鏡手術でいいというわけではありません。腹腔鏡手術より有利な場面もあり、日本でも少しずつ普及しつつあります。

また、まだ実用化されていませんが、遠隔手術は約20年前に大西洋をはさんだニューヨークとフランスの間で実際に行われています。日本ではまだ実証研究中ですが、そう遠くない将来、その手術が得意な外科医が近くにいないくても、遠隔から手術してもらえる時代がくるかもしれません。

最後に

当院では手術に関して患者さんとお話合の時は、腹腔鏡手術を強制してはしません。お勧めする場合でも開腹手術のお話もして、長所と留意点を理解していただき納得していただいた場合に腹腔鏡手術をしております。手術に関して何か相談がありましたら、お問い合わせください。

当院で可能な腹腔鏡手術

腹腔鏡下胃切除（幽門側、噴門側）
胃全摘 部分切除（内視鏡合同手術）

なでしこプランについて



※3



※2



※1

全国の済生会は、生活困窮者を支援する事業「なでしこプラン」を実施しています。ホームレスやDV被害者、刑務所出所者、在留外国人、障がい者、高齢者など医療・福祉サービスにアクセスできない方々を対象に、巡回健診や予防接種、健康相談等を行うものです。当院も職員が行政やNPO法人、ボランティア団体等と連携し、積極的に地域に出て活動を行っています。令和2年度、9つの事業を実施しました。新型コロナウイルスの影響で休止中の事業もありますが、今回は3つの事業をご紹介します。

※1 一つ目は被保護者就労準備支援事業です。これは生活保護受給者を対象に、ボランティア活動を通して自己肯定感を高め、役割意識を感じてもらい就労準備につながることを目的とした活動です。山形市より委託を受けたNPO法人発達支援研究センターと連携し、除草作業やゴミ拾い、資料整理などを約1〜2時間行っています。当院の医療ソーシャルワーカーと一緒に活動を継続する中で、「作業が少しずつできるようになってきました」と当事者より感想があり、自信を深める機会となっています。

※2 二つ目は障がい者芸術活動支援事業です。これは障がい者の社会参加の機会を提供することを目的としています。やまがた障がい者芸術活動推進センターと協力しながら、当院の本館と南館の渡り廊下にある「なでしこギャラリー」に、季節を感じる花の写真や心癒される写真の展示を行っています。感想を記入するノートを見ると、患者さんや当院職員からは「温かみのある写真を見て元気が出ました」など好評のコメントを頂いています。写真を展示して下さったご本人からも「これから写真撮影をする上でとても励みになる」との声を頂いています。今後また別の作品を展示する予定ですので、来院した際はぜひご覧下さい。

※3 最後に、障がい者就労支援事業です。これは障がい者の就

医療を支える 感染制御実践看護師のご紹介

患者さんが安心して療養できるために、
感染制御に尽力します。



私は山形済生病院で院内の感染制御を行うため、専従で業務を行っています。専従とは「ある一つのことにもっぱら従事すること」です。私はもっぱら院内の感染制御(予防と管理)に従事しております。患者さんに対する直接的なケアや、夜勤などは行っておりま

せん。ある程度の規模の病院であれば、私のような感染制御を専従で行っている看護師がいると思われ

ます。何のために?と思われる方もいらっしゃると思います。病院という施設は否が応でも、患者と医療従事者、双方に感染のリスクがつきまといま

す。私の仕事は患者さんと病院で働くスタッフを感染のリスクから守るということに尽きます。主な仕事の内容は、「微生物検査の確認」「感染対策の相談」「病院内の巡回」「感染に関する情報収集と分析」「情報提供」「感染に関する統計的な調査」「資料作成」「各種委員会やカンファレンス」「感染拡大への対応」「職業感



看護部 感染管理室
感染制御実践看護師
川合 英樹 (かわい ひでき)

染(労災)防止などがあります。これらは通常の業務になります。が、これらに加えて昨年から新型コロナウイルスへの対応が加わりました。私は看護師の経験は20年以上ありますが、この感染制御実践看護師の資格は2019年の秋に取得しました。そして2020年1月より感染管理室という部署に異動し専従となりました。まさか、専従を拝命してすぐに、このような未曾有の感染症の対応に迫られるとは思いませんでした。この新型コロナウイルス感染症の対応をして1年と半年以上が経ちます。新型コロナウイルス感染症は、私に様々なことを教えてくれました。人々に与える不安、不安に伴う偏見や差別、情報の錯綜、院内の様々な交渉や調整、保健所など行政機関との連携、感染対策に関する知識や経験、陽性者や濃厚接触者へのケアなど様々なことを経験し学ぶことができました。

おそらく、新型コロナウイルス感染症がなければ、ここまで仕事に没頭し自分自身が成長することはなかったと思います。そして、新型コロナウイルス感染症によって、平時より病院職員の感染対策に対する関心も高まったと思います。この機会を逃さず、院内の感染対策の推進をはかり、質の高い感染対策が維持できる病院にしていきたいと思っています。

資格を取得し、専従にいたればかりの頃は、私に感染制御の仕事ができるかどうか不安でした。家族や病院の職員に支えられてここまでやってこれました。これからも病院だけでなく地域の感染制御に貢献できるように頑張っていきたいと思っています。